

千葉県流域下水道維持管理包括委託の事後評価

1 日時

令和2年2月4日（火） 13時30分から

2 場所

千葉県庁南庁舎4階 県土整備部会議室（千葉市中央区市場町1-1）

3 委員名

氏名	所属・職	備考
高橋 伸生	千葉県 県土整備部 次長	行政
高橋 岩仁	日本大学 生産工学部 土木工学科 准教授	学識経験者
山口 正久	地方共同法人日本下水道事業団 関東・北陸総合事務所 次長	学識経験者
青木 元晴	白井市 都市建設部 上下水道課長 (印旛沼流域下水道連絡協議会 会長市)	行政

4 議題

ア 評価項目について

イ 花見川第二終末処理場他維持管理包括委託（第4期）の履行状況について

5 検討結果

ア 評価項目について

「処理場等包括的民間委託の履行監視・評価に関するガイドライン（平成30年12月日本下水道協会）を参考にした事務局案とすることで了承された。

イ 花見川第二終末処理場他維持管理包括委託（第4期）の履行状況について

受託者の評価については、次のとおり。

◆業務実施体制
[契約期間を通じた実施体制等について]
<ul style="list-style-type: none"> • 業務実施計画書のとおり、適切な体制で業務が実施された。
[緊急体制、対応状況について]
<ul style="list-style-type: none"> • 業務実施計画書のとおり、適切な体制が構築されていた。
◆難易度、業務改善の調整
<ul style="list-style-type: none"> • 工事等への協力や状況に合わせた運転（公共下水道工事実施期間中の運転方法の工夫：H30 年 11 月）や、施設の異常に対する調整対応（焼却炉の不具合発生時の対応：H31 年 1 月）が図られていた。
◆運転管理
[要求水準の達成状況について]
<ul style="list-style-type: none"> • 全ての項目で、遵守基準値を満たしている。（やむを得ないものを除く） • 降雨による急激な流入水量の増加や、委託者が実施する修繕工事への対応等の影響によるものを除き、概ね改善基準値を満たしている。 • SS、透視度、T-N は、3 年間を通じて管理目標値を達成している。 • 期毎に見ると BOD 流入負荷が上昇しており、改善基準値超過頻度が増えている。
◆保全管理
[保守点検、修繕について]
<ul style="list-style-type: none"> • 保守点検は、業務実施計画書に基づき適切に実施された。 • 突発的な故障発生時は、可能な範囲で迅速に整備（修理）に努め、処理への影響軽減に努めた。 • 故障に対する修繕は適切に行われ、残件はなかった。

【用 語】

- B O D : 生物化学的酸素要求量。有機物による水質汚濁の程度を示すもので、有機物などが微生物によって酸化、分解されるときに消費する酸素の量を濃度で表した値をいう。数値が大きくなるほど汚濁が著しい。
- S S : 浮遊物質。水質指標の一つで水中に浮遊し溶解していない物質の総称。一般に、清浄な地表水では粘土成分が主体となるが、汚濁の進んだ地表水では有機物質の比率が高くなる。
- T - N : 全窒素。水中に含まれるアンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素の無機性窒素及びタンパク質アミノ酸、ポリペプチド、尿素等有機性窒素の総量をいう。生活排水、工場排水等の混入により増加する。